

INVITATION PROGRAMME FOR TEACHERS FROM THAILAND

PARTICIPANT E-HANDBOOK



ACCUCU

Asia-Pacific Cultural Centre for UNESCO
公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター

はじめに

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）は、ユネスコの基本理念に基づき、多様な文化が尊重される平和で持続可能な社会の実現に資するため、アジア太平洋の人々と協働し、教育と文化の分野において地域協力・交流活動を推進しています。

ACCU は 2001 年より、「先生が変わる、子どもが変わる、学校が変わる、学びの場」として未来を担う子ども達に影響力を持つ教職員を対象とした国際交流事業を実施しています。本事業は、教職員同士の交流を通して、お互いの国の教育制度、教育事情および文化について相互理解を深め、教職員自身が主体的なチェンジメーカー（変化の担い手）として変容していく端緒を開き、ひいては多様な文化が尊重される平和で持続可能な社会の実現を目的としています。

ACCU の教職員国際交流事業における日本のパートナー国は、2001 年から韓国、2002 年から中国、2015 年からタイ、2016 年からはインドが加わり、現在 4 ヶ国と連携、東アジアから東南アジア、南アジアに交流国を広げています。開始当初より現在までに、海外教職員は 4 ヶ国合わせて 4,200 人以上、日本教職員は 1,100 人以上が海を渡り、教育現場が舞台の国際交流を通して、これらの国々の相互理解と友好の増進に大きく貢献してまいりました。

日本とタイとの間の国際交流事業としては、2015 年より「タイ教職員招へいプログラム」が文部科学省、タイ王国教育省（MoE）の協力のもとで始まりました。第 8 回となる今年度は、文部科学省委託「令和 4 年度 新時代の教育のための国際協働プログラム」を構成する「初等中等教職員国際交流事業」の一環として、2022 年 11 月 26 日（土）から 2023 年 1 月 20 日（金）までの期間のうち 8 日間、タイの初等中等教育教職員 15 名をオンラインで招へいし、交流プログラムを実施します。

今回のプログラムでは「出会い、対話、変容」をテーマに掲げています。学校における国際交流やゲストスピーカー、日本の参加者を交えた対話交流を通じて、タイの先生が「他者」と出会い、日本に触れ、対話交流を通じてさまざまな価値観や考え方に触れる機会があります。タイの先生の中には、過去に教職員国際交流プログラムに参加した経験者が含まれており、日本とタイのアンバサダーとして両者のつながりを盛り立てていただくことを期待しております。

プログラム実施にあたりましては、文部科学省、タイ教育省、タイ王国大使館およびプログラムアドバイザー吉田敦彦先生、ゲストスピーカー住田昌治先生・松本真紀先生・高野慎太郎先生・飯干望先生、そして奈良県立国際高等学校校長中尾雪路先生をはじめ多数の方々のご支援とご協力をいただきました。ここにあらためて関係の皆様方に厚く御礼申し上げます。

2022 年 11 月

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）

目次

はじめに

1. プログラム日程	5
2. 参加者分布図	11
参加者情報	15
プログラムアドバイザー/ゲストスピーカー	41
協力校.....	47
ACCU スタッフ.....	49
関係連絡先	51
3. TREE の紹介.....	55
4. コラム	57

1.

プログラム日程

プログラム日程

●11月26日(土)

開会・オリエンテーション

日本時間	活動
14:30-15:00	開会 文部科学省のあいさつ 大臣官房国際課国際協力企画室長 出口夏子氏 タイ教育省のあいさつ 国際協力局 局長代理 スプラニー・カムユアン氏 ACCUのあいさつ 国際教育交流部 部長 進藤由美氏
15:00-15:20	オリエンテーション ACCU・事業・プログラムの説明 関係者の紹介 ・プログラムアドバイザー：大阪公立大学大学院 教授 吉田敦彦氏 ・協力校：奈良県立国際高等学校 校長 中尾雪路氏 ・ゲストスピーカー：①学校法人湘南学園 学園長 住田昌治氏 ②横浜市立大岡小学校 学年主任 飯干望氏 ③学校法人自由学園 女子部中等科・高等科教諭 高野慎太郎氏 ④奈良県立国際高等学校 グローバル探究主任 松本真紀氏
15:20-15:30	休憩
15:30-16:30	講義：「日本の初等中等教育の概要」 文部科学省初等中等教育局 初等中等教育企画課 国際企画調整室 室長補佐 佐藤尚子氏
16:30-16:50	講義に関する質疑応答
16:50-17:00	休憩
17:00-17:25	参加者とのアクティビティ(タイの先生の自己紹介セッション)
17:25-17:30	おわり

Zoom への入室について：



- ・パソコンを使用してください。
プログラムではPPTなどを画面共有したり、チャット欄に情報を送ることがあります。
画面の小さなスマートフォンやタブレットは向きません。
- ・カメラをONにして交流しましょう。
- ・発言するとき以外はマイクをミュートにしましょう。
- ・参加者番号とアルファベット表記のお名前（またはニックネーム）を表示しましょう。
(例：T18_Ice, J03_Sakura Ooyama)

●11月30日(水)

学校における国際交流① @奈良県立国際高等学校

日本時間	活動
	<u>タイの先生が日本の学校に訪問する</u>
15:00-15:10	歓迎の言葉(代表生徒)
15:10-15:40	学校概要の説明(校長)
15:40-16:20	6つのゼミについて(各ゼミ代表生徒)
16:20-16:30	休憩
16:30-16:40	留学生からみた日本
16:40-17:00	書道部発表
17:00-17:10	休憩
17:10-17:50	交流会(質疑応答など)
17:50-18:00	タイの先生からの言葉(代表者)
	おわりの言葉(校長)

●12月9日(金)

学校における国際交流② @奈良県立国際高等学校

日本時間	活動
	<u>タイの先生が日本の生徒に授業する</u> ※タイ側・日本側すべての参加者の入室確認後、6つのブレイクアウトルームに分ける。
	テーマ:「持続可能な社会を目指すタイの先生や学校の取組」 ①みんなで作る笑顔のコミュニティ ②いのちの輝きを未来に伝える ③蒼い地球を未来につなぐ ④未知の知恵を未来へ届ける ⑤グローバルが生み出す力 ⑥みんなちがうからみんなで支え合う
09:50-10:00	タイの先生の紹介
10:00-11:30	タイの先生の授業
11:30-11:40	生徒代表の言葉
	おわりの言葉(各ゼミ担当の先生)

●12月19日(月)、12月23日(金)、12月26日(月)、1月9日(月)
タイと日本の先生の対話交流
「わたしの ESD」

日付	日本時間	活動
12月19日 12月23日 12月26日 01月09日	15:45-16:00 17:45-18:00 14:45-15:00 17:45-18:00	Zoom ミーティングルーム入室開始: https://us06web.zoom.us/j/85423347173?pwd=YVN5YXVackx3bGQ0Kzl2RlhuNmh0QT09 ミーティング ID: 854 2334 7173 パスコード: 179018
12月19日 (月)	16:00-16:10 16:10-17:30 17:30-18:00	タイの先生によるアイスブレイク ・自分のライフヒストリーを思い巡らしてみよう(書く活動) ・自分のライフヒストリーを交換してみよう(相手を知る活動): グループ交流 休憩
	18:00-21:00	タイ日教職員の対話交流「わたしの ESD」① ゲストスピーカー 住田昌治氏(学校法人湘南学園 学園長) キーワード: ケアではなくむ・学校を元気にする ESD、カラフルな学校、 学校経営
12月23日 (金)	18:00-21:00	タイ日教職員の対話交流「わたしの ESD」② ゲストスピーカー 飯干望氏 (横浜市立大岡小学校 学年主任) キーワード: 学校と地域をつなぐ ESD、地域発展、リラックスヨガ
12月26日 (月)	15:00-18:00	タイ日教職員の対話交流「わたしの ESD」③ ゲストスピーカー 高野慎太郎氏 (学校法人 自由学園 女子部中等科・高等科 教諭) キーワード: 中動態、創発、生成変化、性の多様性
01月09日 (月)	18:00-21:00	タイ日教職員の対話交流「わたしの ESD」④ ゲストスピーカー 松本真紀氏 (奈良県立国際高等学校 グローバル探究主任) キーワード: 自分の本気を授業にする、人・地域・世界とのつながり

タイと日本の先生の対話交流「わたしの ESD」の流れ

- ・はじめに
- ・ゲストスピーカーのおはなしやアクティビティ(60分)
- ・全体での Q&A など(15分)
- ・休憩(10分)
- ・グループごとの対話交流(60分)
- ・全体共有(20分)
- ・プログラムアドバイザー吉田敦彦氏からのフィードバック(10分)

●2023 年1 月 20 日(金)
リフレクション・ビジョン共有
閉会式

日本時間	活動
15:45-16:00	Zoom ミーティングルーム入室開始: https://us06web.zoom.us/j/88149715775?pwd=V29LRlRlTcTFLampTQ3cIU0pWYXNkdz09 ミーティング ID: 881 4971 5775 パスコード: 174356
16:00-19:30	・みんなでリフレクション・ビジョン共有 ・文化交流 ・プログラムアドバイザー吉田敦彦氏のことば(講評) ・閉会のあいさつ タイ王国大使館学生部 公使参事官 長塚サイサーン氏(調整中) ユネスコ・アジア文化センター 国際教育交流部 部長 進藤由美氏 ※詳細は後日お知らせします。

2.

参加者分布図

Teachers from Thailand



T-7 Na



T-15 Kong

T-1 Emmi



T-14 Peach



T-9 Yut



T-4 Laila



T-11 Janjao



T-2 Tiger



T-3 Jan



T-5 Mareena



T-6 Aey



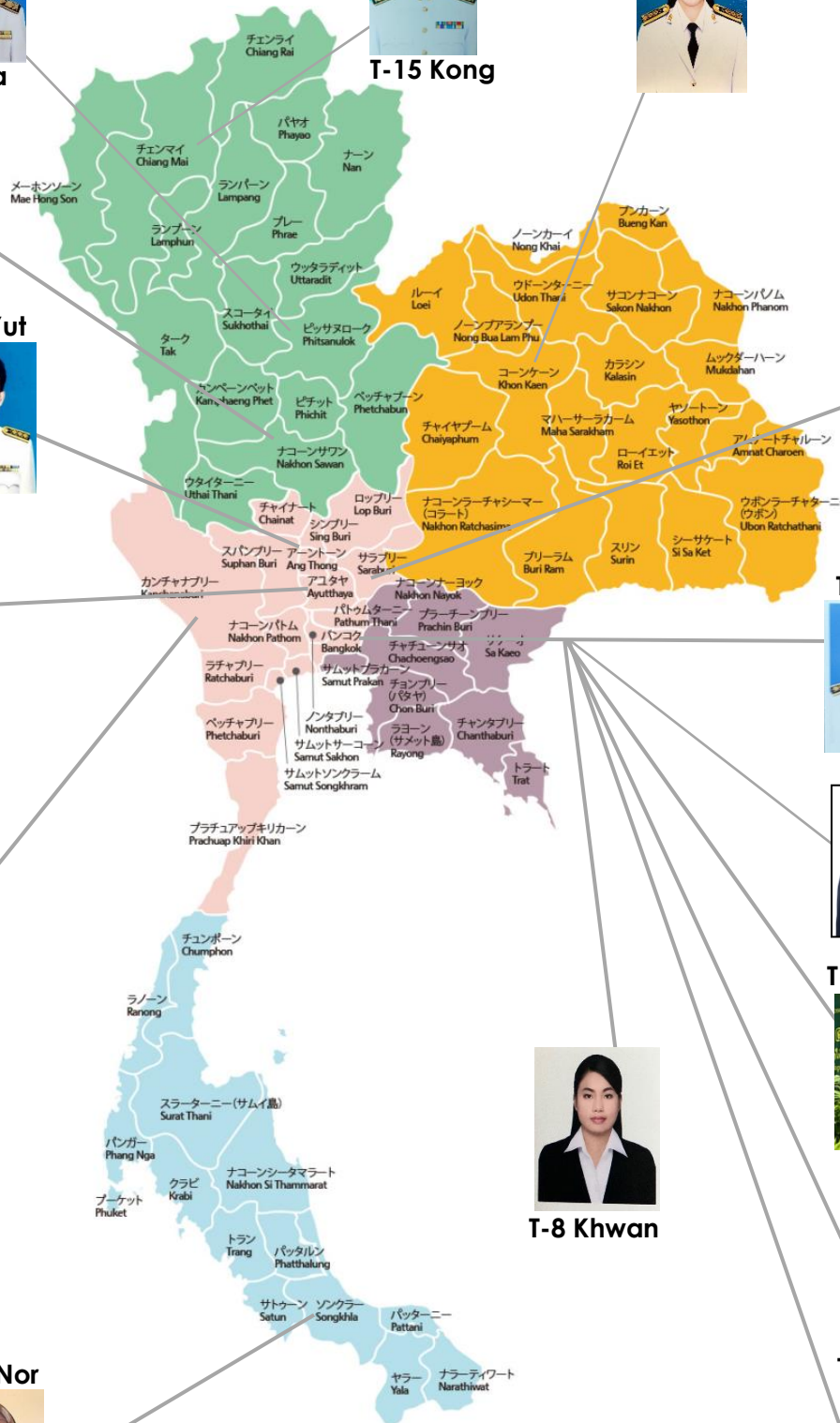
T-10 Moni



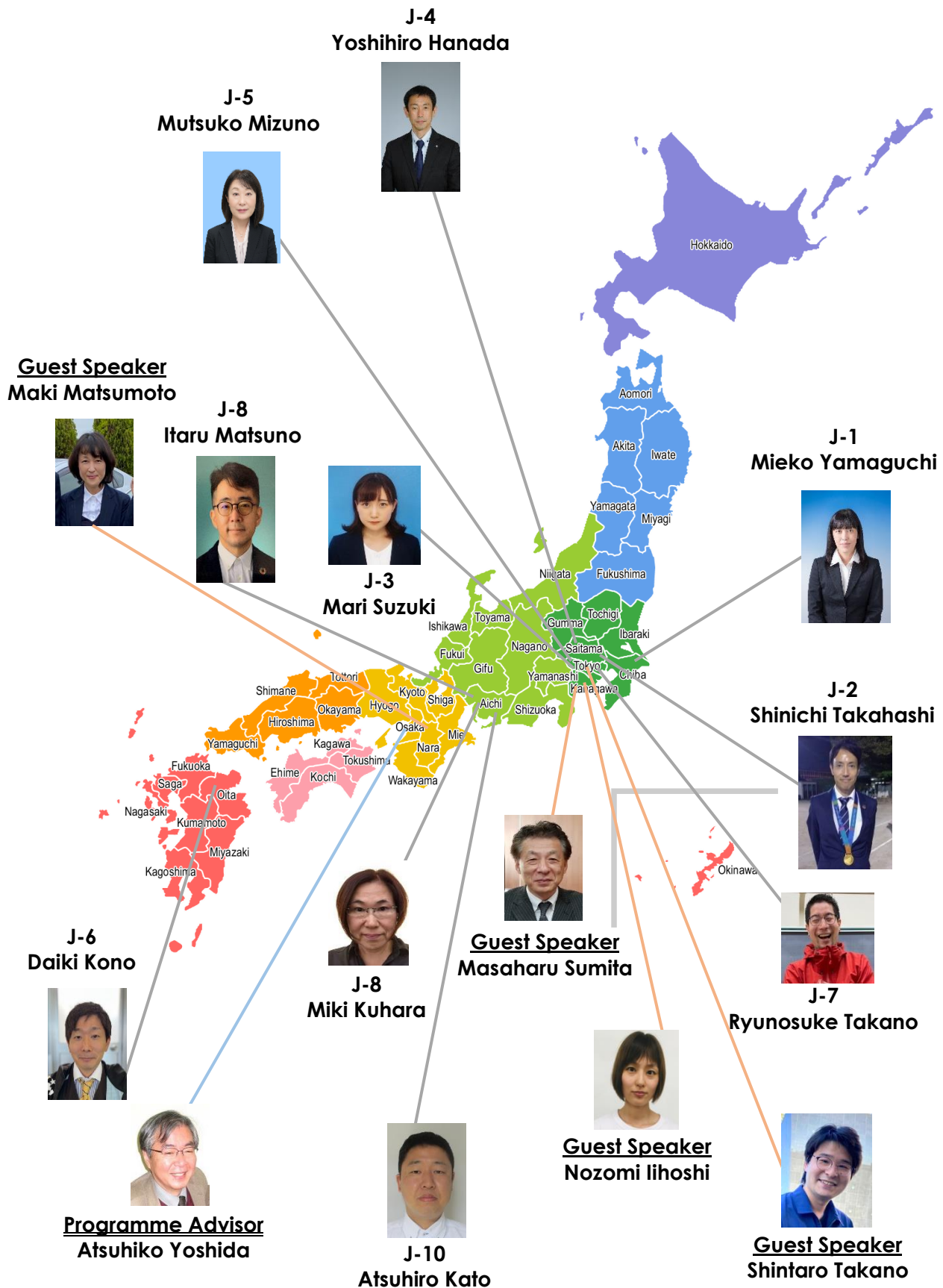
T-13 Nor



T-8 Khwan



Teachers from Japan



参加者情報

List of participants -Teachers from Thailand-

T 1	Ms. Sirada Kaeoparakam (Emmi)		
Institution	<u>Nongrua Wittaya School</u> Type and Level of School: Public Secondary School (Upper) Adress: 13 Maliwan Road, Nongrua Sub District, Nongrua District, Khonkaen, Thailand 40210		
	Post/Subject		Teacher (11 th Grade)/English
	Email		yuchunmi@hotmail.com
	Hobby		Doing crafts, Accessories collecting
Self-Introduction	こんにちは。エミーと申します。はじめまして。 本プロジェクトに参加申し込みする機会があり、とても光栄です。 日本は、私が最も行きたい国の一つです。 私は子どもの頃からマンガを通じて日本文化に親しみ、現在でもマンガを読むのが好きで、アニメをよく見ます。 このことにより、日本的なことへの関心が高まりました。 日本の文化と教育は、私がとても関心を持っていることです。 もし本プロジェクトに参加する機会を頂けたら、 必ず良いことを持ち帰り、生徒や友達に伝えなければと思います。		
Enthusiasm for this programme	私は、もし私たちが新しい物事に対して心を開き、自己啓発をやめずにいたら、私たちは理解し世界の流れから遅れずに生活できるだろうと考えます。知識は常に新しく湧いてくるものです。 このため私は、新たな知見、特に他の国からの知見を探し求めるのが好きです。これらにより、私はより広い考えや視野を持つことができるからです。また、日本は思想家の国とも呼ばれます。本プロジェクトに参加することで、面白い知見が得られ、きっと有益であろうと思います。		
Thoughts or Practices of ESD	"Give a man a fish and you feed him for a day; teach a man to fish and you feed him for a lifetime"という諺があります。どのように教えれば、知識を得た人が人生でずっとその知識を用いることができるか、というチャレンジへの答えです。		
Topics of interest	1. 教育格差 2. 学校における責務と規律		
The most life-changing Book/Movie/ Music	<u>Book</u> Title: Ring Author: Koji Suzuki		
	<u>Movie</u> Title: Eternal Love : Three Lives, Three Worlds, Ten Miles of Peach Blossoms Director: Lam Yuk-fan,Yu Cuihua, Ren Haitao		
	<u>Music</u> Name: Ploy (Let it go) Musician: Pop Pongkool Suebsung		

T 2	Mr. Boonlue Sangsom (Tiger)	
Institution	<u>Nonsiwiththaya School</u> Type and Level of School: Public Primary School Adress: 139 Rama 3 road, Chong nonsi, Yan Nawa District, Bangkok, 10120	
Post/Subject	Teacher (6 th Grade)/English	
Email	boonlue@nonsi.ac.th	
Hobby	Swimming, playing football	
Self-Introduction	はじめまして。ブンルー サンソムと申します。 私は長い間、日本に関心を持ってきました。何度も日本を訪れるという努力からお察し頂けると思います。文化、人、また食事や日本の雰囲気が好きであるため、日本的なこと全てが好きです。もし機会があったら、いろいろな面で日本的なことについて学ぶことを強く願っています。	
Enthusiasm for this programme	本プログラムに参加すると、意見や文化の交流を通じて知見やアドバイスを得られると思います。大好きな素晴らしい文化について知見を得て、生徒や周囲の人たちに正しく本物を伝えることができると思います。	
Thoughts or Practices of ESD	私は、私たちが好きな場所、進んでおり発展しているもの、すなわち人、文化が最もそれを反映するものでありますが、そのように思う場所で知識を得ること、意見交換のために話し合い、質問する機会を得ることにより、私たちは様々なことを学ぶことができ、深く伝えていくことができると思います。	
Topics of interest	1. 意見、文化 2. 教育、見解	
The most life-changing Book/Movie/Music	<u>Book</u> Title: Politics	
	<u>Movie</u> Title: Armageddon Director: Michael Bay	
	<u>Music</u> Name: Thank you Musician: Dido	

T 3	Ms. Sirinoot Suvarnakuta (Jan)	
Institution	<u>Saipanya School Under the Royal Patronage of her Majesty the Queen</u> Type and Level of School: Public Secondary School (Upper) Address: 1598 Krung Kasem Road, Pom Prap Subdistrict, Pom Prap Sattru Phai District Bangkok 10100	
Post/Subject	Teacher (10 th Grade)/Japanese	
Email	Sirinoot_su@saipanya.ac.th	
Hobby	Listening to music, Watching movies	
Self-Introduction	はじめまして。シリヌットと申します。高校生に日本語を教える教師です。日本語教育の専攻で卒業しましたが、未だ日本への渡航経験がありません。卒業時期が、ちょうどコロナ禍であったためです。このオンライン交流プロジェクトについて知り、とても興味を持ちました。私の授業で伝えるために新しい経験をしたいです。	
Enthusiasm for this programme	日本語科で教えているにもかかわらず、日本へ文化交流に行く経験が全くないため、本プロジェクトへの参加に非常に興味があります。得た知識や経験を、自己啓発のため、また今後、自分の日本語科の授業で伝えるためです。	
Thoughts or Practices of ESD	どのような言語であれ、言語の授業では、教師はその国の文化、考え方、価値観、伝統についての知識も持ち合わせているべきです。教室では、言語の学習と併せて、これらの点についての知識を交換すべきです。なぜなら、学習者が、その国の言語と考え方について、より深く理解することができるようになるからです。	
Topics of interest	1. 文化の違いについての理解 2. 現代社会の状況の変化 3. 将来の若者の外国語学習の方向性	
The most life-changing Book/Movie/Music	<u>Book</u> Title: Anne Frank The Diary of a Young Girl Author: Anne Frank	
	<u>Movie</u> Title: Into the Wild Director: Sean Penn	
	<u>Music</u> Name: The Man Musician: Taylor Swift	

T 4	Ms. Kanjana Madsari (Laila)	
Institution	<u>Chumchonwatkhampeang School</u> Type and Level of School: Public Primary School Address: 69 Banlen,Bang Pa-In ,Pranakornsriyutthaya,13160	
Post/Subject	Teacher (1 st ,3 rd ,4 th ,5 th and 6 th Grade) /English	
Email	kanjana.madsari@gmail.com	
Hobby	Listening to music, Watching the movie	
Self-Introduction	こんにちは。Ms.カーンジャー マットサリと申します。本プロジェクトに参加する機会を頂き嬉しく思います。また、今回教育に関する学習交換で様々な文化を経験し学ぶことを強く希望します。	
Enthusiasm for this programme	私は、教育に関する知識や、多様な文化を学び、私の生徒たちが私とともに新しい経験ができるように伝えていければと思います。	
Thoughts or Practices of ESD	私は、異なる地域での授業や生徒の学習には、異なる学習能力があると思います。このため、新たな経験を通じて、多様な文化を享受すること、多様な選択肢を設けることは、子ども達に学びとなり、学習をより楽しむこととなります。	
Topics of interest	1. 手本となる教育 2. 授業開発の方法 3. 文化の多様性	
The most life-changing Book/Movie/Music	<u>Book</u> Title: Family Garden	
	<u>Movie</u> Title: Love destiny 2	
	<u>Music</u> Name: Munkongpenkwamruk Musician: Stamp	

T 5	Ms. Wararat Sangsuk (Mareena)	
Institution	<u>Debsirinromklao School</u> Type and Level of School: Public Secondary School (Upper) Address: 2, ICD 8, Khlongsamprawet, Latkrabang, Bangkok 10520	
Post/Subject	Teacher (12 th Grade)/Math	
Email	Math08@dsr.ac.th	
Hobby	Watching movies	
Self-Introduction	こんにちは。ワラーラットと申します。私は日本へ行ったことがなく、タイ語以外の言語にかなり不安があります。しかし、日本の文化、教育そして観光に関して興味があります。ありがとうございます。	
Enthusiasm for this programme	本プロジェクトへの参加により、私はよりよい方向へ自己啓発することができ、よいアドバイスを得られることを願っています。	
Thoughts or Practices of ESD	学習者の能力を発揮する授業は、授業を準備する上でとても必要なことだと思います。 学習者は、生徒たちが熱心に参加する活動を通して、教師が教える様々な内容や事柄を理解することができると思います。様々な学習活動により、生徒は自分自身で学ぶことができるのです。	
Topics of interest	1. 将来の教育	
The most life-changing Book/Movie/Music	<u>Movie</u> Title: Nampu	
	<u>Music</u> Name: Different seasons Musician: Boyd Kosiyapong	

T 6	Ms. Darakan Charoenchitt (Aey)	
Institution	<u>Benjamarachalai School Under the Royal Patronage of His Majesty the King</u> Type and Level of School: Public Secondary School (Upper) Address: 126 Siripong Rd., Samranrat, Phra Nakhon district, Bangkok 10200, Thailand	
Post/Subject	Teacher (9 th , 10 th , 11 th , 12 th Grade) /Japanese	
Email	darakan.cha@br.ac.th	
Hobby	Reading books, Watching movies, Listening to songs	
Self-Introduction	こんにちは。Ms.ダーラーガン ジャルーンジットと申します。現在、バンコク都の国王支援によるベンジャマラーチャーライ学校で日本語科の教師をしています。中学3年生と高校1-3年生に日本語を教えています。日本語の教育には、言語についての内容のほか、文化、伝統、様々な場所、そして日本人の生活様式についての知識も追加して生徒に併せて教えます。そのため、私は学校の生徒のために、日本に関する経験に関心があり、学び続けたいと思っています。	
Enthusiasm for this programme	本プロジェクトに参加する機会を頂ける場合には、授業の準備方法、日本人の先生による生徒のケア、学校内活動の準備について様々な考えについて、日本とタイの間の意見交換をしたいです。本プロジェクトへの参加は、私にとって、言語ネイティブから直接経験を得ることができ、学校の生徒に伝え、言語だけの内容に関する知識から追加的に学ぶよい機会となります。	
Thoughts or Practices of ESD	ESD を重要視することに関し大事なことは、公平な教育開発であり、それを具体化することです。私自身の教室においてでさえも、公平な教育を施さなければなりません。どのような地位の子どもであっても、教師から公平に、知識、考え方、様々な指導を受けることができなければなりません。	
Topics of interest	1. 文化の多様性 2. 人権と性別にかかる公平性 3. 環境と世界の変化	
The most life-changing Book/Movie/Music	<u>Book</u> Title: The Miracles of the Namiya General Store	
	<u>Movie</u> Title: Spirited Away	
	<u>Music</u> Musician: Bird Thongchai McIntyre	

T 7	Ms. Piyarat Wimantong (NA)	
Institution	<u>Samorsuwannaram School</u> Type and Level of School: Public Primary School Address: Moo 1 Sub-district Dong Pra Kum district Phorm Phiram Province	
Post/Subject	Teacher (1 st Grade)/Thai	
Email	na.piyarat2410.w@gmail.com	
Hobby		
Self-Introduction	こんにちは。Ms.ピヤラット ウィマーントーンと申します。私は、教育機関の校長が、ワット・サモースワンナラム学校で子ども達に教えることができ、ずっと日本語の会話読み書きを学ぶことに興味を持ってきたため、子ども達の活動ができる教師がいて、とても良いのではと思います、本活動の参加に関心があります。	
Enthusiasm for this programme	本プログラムへ参加すると、 “子どもにとって意義ある学習とは何か” という考えについて日本人の先生との意見交流を通じ、意義深いアドバイスを頂ければと思います。 本プロジェクトで得た経験や知識を子どもたちにお返しすることができればと思います。	
Thoughts or Practices of ESD	理系でも文系でも、様々な教育は、子ども達への知識の集結であり、スキルを身に付け、知識を得て、異なる状況を理解をさせるものです。異なる多様な文化は、教師として自分の生徒に創造的に経験を伝えるものです。	
Topics of interest	1. 文化 2. 小学生の授業準備方法 3. ポジティブ教育心理学	
The most life-changing Book/Movie/Music	☐ Book	
	☐ Movie	
	☐ Music	

T 8	Ms. Khwanchanok Sripalatham (Kwan)	
Institution	<u>Yothinburana School</u> Type and Level of School: Public Secondary School (Upper) Address: 1313 Thanon Pra cha rat sai 1, Ban sue, Bangkok	
Post/Subject	Teacher (10 th , 11 th , 12 th Grade)/Japanese	
Email	yb22khwanchanok@gmail.com	
Hobby	Reading novels, Cooking, Watching movies	
Self-Introduction	こんにちは。クワンチャノック シーパラタムと申します。ニックネームはクワンです。 ヨーティンブーラナ学校で日本語を教えています。子どもの頃、日本に関する事、日本文化が大好きでした。日本の東京学芸大学へ留学する機会があった際に、日本の教育に関して大変興味深く学びました。そのため、日本の授業方法について興味があります。そのため、現在、日本語教師をしており、授業方法について学び交流して、教室で応用するために、本プログラムに参加したいです。	
Enthusiasm for this programme	本プロジェクトに参加する機会を頂けたら 本プロジェクトに参加する際には、生徒の潜在能力を十分に引き出す授業に応用するため、様々な授業の知識や方法を得ることができればと思います。	
Thoughts or Practices of ESD	日本語学習と ESD は、日本語授業と統合することができると思います。経済、環境などに関する持続的開発を教える内容を挿入した授業とし、生徒たちは、タイと日本の間の言語と文化教育を分析し比べることができます。	
Topics of interest	1. 言語面での自己啓発(JLPT) 2. 継続教育に関する情報探し 3. 生活規律	
The most life-changing Book/Movie/Music	<u>Book</u> Title: How to get MEXT scholarship Author: To Pho Klang	
	<u>Movie</u> Title: Harry Potter	
	<u>Music</u> Name: Uchiage Hanabi Musician: Daoko	

T 9	Mr. Yuttana Muangsanam (Yut)	
Institution	<u>Watlinthong (Jomwisitrachbumroong)</u> Type and Level of School: Public Primary School Address: 2 No.3 Mahadthai, Mueang Ang Thong, 14000	
Post/Subject	Teacher (2 th Grade)/Science	
Email	yuttanamuangsanam@gmail.com	
Hobby	スポーツをすること	
Self-Introduction	名前 Mr.ユッタナー ムアンサナム、ニックネーム ユット、年齢 26 歳です。	
Enthusiasm for this programme	外国の教育について知りたいです。	
Thoughts or Practices of ESD	自習活動、及び設定目標達成のための自分の役割の理解	
Topics of interest	1. 文化の違い	
The most life-changing Book/Movie/Music	<u>Book</u> Title: Super Science	
	<u>Movie</u> Title: Transformers	
	<u>Music</u> Name: Pheīyng t̄hex	

T 10	Ms. Netchanok Wiwat (Moni)	
Institution	<u>Latplakhaophitthayakhom School</u> Type and Level of School: Public Secondary School (Upper) Address: 540 Lat Pla Khao Road, Chorakhe Bua , Lat Phrao, Bangkok	
Post/Subject	Teacher (10 th -12 th Grade)/ Physics	
Email	Netchanok.w@lpp.ac.th	
Hobby	Watching movies	
Self-Introduction	こんにちは。このような光栄な機会を頂き嬉しいです。ネートチャノックと申します。 私は日本の文化と言語に興味があり、そのため学校で日本語課程を開くことを勧めました。 日本語学習では、言語スキルと文化について学べるほか、日本は魅力的な観光地で、食事も特徴的で長い歴史がある国です。	
Enthusiasm for this programme	私は、日本の文化と言語に興味があります。 日本人の先生との意見交流を通じてアドバイスを頂くことができその意見交流により、教育と文化についてよりよく学ぶことができると思います。よい経験を得て学校で応用するために、日本の文化と教育について追加的に学ぶことができると思います。	
Thoughts or Practices of ESD	教育管理計画と学校の方針の調整には、授業活動の準備、授業カリキュラム開発、適切な様々な授業ツール、更に様々な環境におけるコミュニティ活動の実施協力があります。それらは、知識、見解、価値観の育成につながり、生徒とコミュニティに対するポジティブな行動形成となり、将来、持続的な開発を促進することにつながるのです。	
Topics of interest	1. 教育システム及び教育環境 2. 日本の言語スキル及び文化の開発	
The most life-changing Book/Movie/Music	<u>Book</u> Title: Longtunman 1.0 - 13.0 Author: Longtunman	
	<u>Movie</u> Title: Game of Thrones Director: David Benioff & D.B. Weiss	
	<u>MUSIC</u> Name: Just The Way You Are Musician: Bruno Mars	

T 11	Ms. Sasitorn Sangsatat (Janjao)	
Institution	<u>Kaengkhoi School</u> Type and Level of School: Public Secondary School (Upper) Address: 28 Sudbanthad Road, Kaengkhoi, Saraburi 18110, Thailand	
Post/Subject	Teacher (9 th and 12 th Grade) /Japanese and English	
Email	sasitornjj007@gmail.com	
Hobby	Reading and listening to music	
Self-Introduction	こんにちは。Ms. サシトーン セーンサタートンと申します。日本へは 5 回渡航したことがあります（日本語教育研修 2 回、職業視察 1 回、奈良県での The 50 th Anniversary International Camp or Nara Council, GSJ キャンプへの参加 1 回、及び旅行 1 回）。本プログラムに応募した理由は、日本のライフスタイル、伝統、文化が好きで、将来、学習者の発展に用いる持続的な開発教育（ESD）について学びたいからです。	
Enthusiasm for this programme	私は、持続的な開発教育（ESD）、今回の活動への参加による、日本人の教育関連の先生や人々との知見交流、ESD の国家教育システムへの統合、ネットワークの形成、及び授業の質向上の機会に興味があります。	
Thoughts or Practices of ESD	私が授業で用いる伝達スキルは、（１）他者の意見を聞く、よき聞き手であること、（２）質問することは、問題をはっきりと見ることができるもう一つの効率的なスキルです、そして（３）反対することで、心を開き異なる視点を受け入れることができます。	
Topics of interest	1. 教師と学習者が様々な面で能力が身に着くような成長 2. 社会と知性 3. 教育面での国際協力	
The most life-changing Book/Movie/Music	<u>Book</u> Title: The Little Prince Author: Antoine de Saint-Exepéry	
	<u>Movie</u> Title: The Chorus Director: Christophe Barratier	
	<u>Music</u> Name: Hero Musician: Mariah Carey	

T 12	Ms. Tidarak Molek (Khao)	
Institution	<u>Srinagarindra The Princess Mother School</u> <u>Kanchanaburi</u> Address: 154 M.1 T.Talow A.Tamuang Kanchanaburi	
Post/Subject	Teacher (7 th -11 th Grade)/Japanese	
Email	Gohung_jp_7378@hotmail.com	
Hobby	Play sports, Travel	
Self-Introduction	こんにちは。はじめまして。ティダーラック モーレックと申します。私は特に教育に関連して日本に関心があります。学び、自分の学校での授業に応用したいです。教育管理システムについても関心があります。このような方面に関心があり、現在、学習者に効率的に用いて育成できる教育管理に関する勉強をしています。 学習者に効率的で、よりよい成長を促すために用い教育開発するため、有益な知見や考え方を得たいです。	
Enthusiasm for this programme	本プロジェクトでの知見交流を通じて、私は生徒たちの授業開発に用いることができる知識や規則を学び、より効率的な管理システムを理解できればと思います。	
Thoughts or Practices of ESD	私は、生徒はみな異なる場所があると思います。何か一つの基準を用いて測ったり、決めたりすることはできません。授業プロセスも学習者に合わせて多様でなければなりません。まず学習者の研究をしなければならず、それにより、アクティビティなどの学習者に適した授業を、その学習者グループにマッチする学習者支援になるよう導くことができます。	
Topics of interest	1. 21 世紀に学ぶべき教科 2. 現代に適合する授業スタイル 3. 現代の評価方法は、本当に学習者の知識や能力を計測することができるのか否か	
The most life-changing Book/Movie/Music	<u>Book</u> Title: Atomic Habits	
	<u>Movie</u> Title: Hidden Figures	
	<u>MUSIC</u> Name: Safe and Sound	

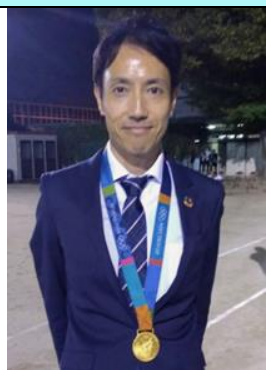
T 13	Ms. Tuannur Akman Semmad (Nor)	
Institution	<u>Ban Khokmao School</u> Typp of School: Public School Adress: Moo 7 Tambon Thachang , Bangklam Distric, Songkhla Province	
Post/Subject	Teacher (4 th Grade)/Math and Science	
Email	tuannurakman@gmail.com	
Hobby	Movie, Reading Book	
Self-Introduction	はじめまして。ノアと申します。 2018年の国際教師交流プロジェクトの交流に参加して、大変感動しました。1週間の間、私は、教育、文化、和食更に日本の生徒の生活について学びました。 このことが、私に今年、再度プロジェクトに参加することを決心させました。そして、本プロジェクトに参加できたら、日本の文化や教育について更に学ぶことができると思います。ありがとうございます。	
Enthusiasm for this programme	プロジェクトに参加すると、日本の先生との意見交流活動に参加し、そこで得た知見や経験を、私の学校の先生や生徒に伝え、交換したいです。	
Thoughts or Practices of ESD	現状をよりよく発展させるために、新しい経験を学び交流することを通じて、自分の状況を理解すること	
Topics of interest	1. 国際理解教育 2. 文化の多様性 3. 日本の学校における生徒支援システム	
The most life-changing Book/Movie/ Music	<u>Book</u> Title: Antiaging and Healthy	
	<u>Movie</u> Title: The Martian	
	<u>MUSIC</u> Name: At My Worst	

T 14	Ms. Suksawat Preeyachot (Peach)	
Institution	<u>Preeyachot School</u> Type and Level of School: Private Primary School Address: 78 Prachautid Road, Takhli, Nakhon Sawan 60140, Thailand	
Post/Subject	Teacher (5 th Grade)/Math	
Email	spreeyachot@gmail.com	
Hobby	Drawing, Making Crafts and Exercise	
Self-Introduction	はじめまして。スックサワットと申します。私は、日本の文化や考えが大好きで、何度も日本を訪問する機会がありました。これにより、私は、家庭及び学校での、生徒への文化や考えの教授や育成方法について学びたいと思うようになりました。それは、他者と生きていくのに重要な基盤です。このことが、私が本プロジェクトに応募した理由であり、日本の先生と意見交流し、今後に生かしたいです。	
Enthusiasm for this programme	本プロジェクトへの参加は、学びとスキルアップのよい機会となり、経験がある日本人の先生から日本人の考え方を伺い世界を広げることができ、更に生徒たちに自己啓発のインスピレーションを与えることができる教師として自分を高めるインスピレーションを与えてもらう機会となると思います。	
Thoughts or Practices of ESD	私は、私たちは皆、身体、知力が正常又は欠陥があるかにかかわらず、学び成長できると信じています。 教育は、このため、皆が自分をよりよく向上し成長できるよう鍛錬するツールです。 このため、私の学校では、生徒が助け合い、幸せな学校社会について協力して学ぶために、障害がある生徒を普通の生徒とともに通学させ、個々の違いを受け入れるようにしています。	
Topics of interest	1. 生徒に対する文化と規律の育成 2. 学習へのやる気を起こさせる雰囲気作り	
The most life-changing Book/Movie/Music	<u>Book</u> Title: Mindset: The New Psychology of Success Author: Carol S. Dweck	
	<u>Movie</u> Title: The Teacher's Diary Director: Nithiwat Tharathorn	
	<u>Music</u> Name: Yim Su (Smile) Musician: Royal musical composition	

T 15	Mr. Adisorn Nettiip (Kong)	
Institution	<u>Bankadwittayakhom School</u> Type and Level of School: National Secondary School (Upper) Address: 461 Ban Don Pao, Don Pao Subdistrict, Mae Wang District, Chiang Mai Province	
Post/Subject	Teacher (12 th Grade)/Social Studies	
Email	kongkabkong@gmail.com	
Hobby	Sleeping	
Self-Introduction	こんにちは。Mr. アディソーン ネットティップと申します。ニックネームはゴーンです。8年間、教師をしています。 2019年の日本への職業視察旅行、ACCU 及び日本の先生との研修／オンライン交流、など、ACCU の活動に何度も参加する機会がありました。 これにより、私の生徒は日本の生徒と交流する経験を得ることができました。 昨年は、日本人の先生2人がチェンマイ県にいる私を訪ねてくれて、タイと日本の教育について知見交流しました。私は、今後日本人の友人である先生と知見交流したいので、ESD SDGs Civic Education の授業に興味があります。	
Enthusiasm for this programme	私は、タイと日本の教師として仕事の経験を交換するため、そして、それらの仕事の経験を応用し、自分の生徒に用い、また日本からの新しい友人と出会うために、今回の活動に関心があり参加したいです。	
Thoughts or Practices of ESD	持続的な開発教育で大事なことは、持続的な開発に関して生徒が持つよい価値観です。 持続的な開発についての価値観を生徒に育むことにより、ESD の成果を得ることができます。従って、教師は、ESD の成果を出すための授業を進めるよい教授法を求めなければなりません。	
Topics of interest	1. 持続的な開発教育 2. 市民育成のための教育 3. SDGs	

List of participants -Teachers from Japan-

J 1	Ms. Mieko Yamaguchi		
Institution	<u>Kasori Junior High School</u> Type and level of School: Public Junior High School Address: 961-5 Kasoricho, Wakaba-ku, Chiba-shi, Chiba, 264-0017 Japan		
	Post/Subject Teacher/ English and Special Educational Needs		
	Hobby Travel and Watching Korean TV drama		
Self-Introduction	千葉市の中学校で教員をしています。6年前に長期派遣で千葉大学の大学院で学びました。主な専攻は教育臨床でしたが、グローバル養成課程で国際理解教育を学び、そこから学校で国際理解教育を推進しています。コロナ化禍で、なかなか海外に行けませんが、国際理解に関する研修や交流に興味があり、積極的に参加したいと思っています。タイには5年前に行きました。チェンマイ大学で授業を受けました。また、高校で日本語を学ぶ高校生と交流しました。		
Thoughts or Practices of ESD	3年前から特別支援を担当しています。特別な支援が必要な子どもにどのような支援や指導が必要かを考え、丁寧に実践していくことを大切にしています。また、自分自身が常に学び続けたいと思っています。		
Topics of interest	1. SDGs 2. ジェンダー 3. 特別支援		
The most life-changing Book/Movie/ Music	<u>Book</u> Title: Gisoku to Ayumu Author: Eriko Matsushima		
	<u>Movie</u> Title: Lion – Long Way Home		
	<u>Music</u> Name: We are the world Musician: USA for Africa		

J 2	Mr. Shinichi Takahashi	
Institution	Saitama Prefectural Koshigaya Kita H.S.	
	Type and level of School: Public High School	
	Address: 500-1 Odomari, Koshigaya-shi, Saitama, 343-0044 Japan	
	Post/Subject	
Email	Teacher and Vice Chairperson/English	
Hobby	takahashi.shinichi.70@spec.ed.jp	
	River Kayaking and Japanese Archery	
Self-Introduction	宜しくお願い致します。コロナ禍でも対話続ける努力を欠かさない人々に感銘を受け、自分でも様々なチャレンジを心がけています。多くの志を持つ方々との出会いを大切にしています！	
Thoughts or Practices of ESD	お互いのリスペクトを忘れずに、個ではなし得ない大きな力を仲間と共に築き上げることをモットーにしています。	
Topics of interest	1. 国際交流 2. 協働授業 3. 探究活動	
The most life-changing Book/Movie/Music	Book Title: I am Yellow, White and a Little Blue	
	Movie Title: Interstellar Director: Christopher Nolan	
	MUSIC Genres: Bossa nova and Jazz	

J 3	Ms. Mari Suzuki	
Institution	Keio Yochisha Elementary School	
	Type and level of School: Private Elementary school	
	Address: 2-35-1 Ebisu, Shibuya-ku, Tokyo, 150-0013 Japan	
	Post/Subject	
Email	mari.suzuki@yochisha.keio.ac.jp	
Hobby	Scuba diving and travel	
Self-Introduction	小学校で英語科教員として勤め、今年度で5年目になります。英語を教えるうちに大学時代からの研究テーマであった「異文化理解教育」についてより理解を深めていきたいと思うようになりました。今回のプログラムのテーマが「出会い、対話、変容」ということで、興味のある分野に近いと感じ、プログラムで新しい学びを得ること・自分の知らない世界に触れることを目的として参加を希望いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。	
Thoughts or Practices of ESD	小学生の柔らかく鋭い感性・価値観を受け止めながら、子どもたちと関わるようにしています。英語の教科には限らないと思いますが、まずは何よりも「知る」ことが大切ということを伝えることを意識しています。	
Topics of interest	1. ESD と異文化理解教育 2. タイの多文化共生 3. タイにおける言語教育	
The most life-changing Book/Movie/Music	<u>Book</u> Title: Little Women Author: Louisa May Alcott	
	<u>Movie</u> Title: Meet Joe Black	

J 4	Mr. Yoshihiro Hanada	
Institution	<u>NSSU Kashiwa High School</u> Type and Level of School: Private High School Address: 307-14 Hikawacho, Soka-shi, Saitama, 340-0034 Japan	
Post/Subject	Chief Teacher/English	
Email	y.hanada@k-nittai.ed.jp	
Hobby	Outdoor activities: Scuba diving, Sky diving, Mountain climbing, Camping and Skiing	
Self-Introduction	英語教師歴 27 年、空手道指導歴 27 年の教員です。19~20 の若かりし頃、バンコクの AUA にてタイにホームステイしながら、タイ語を勉強していた経験あり。SDG s をどのように学校現場におろしていくかに興味があります。今は多くの時間が割けませんが、徐々に学校現場で生き生きとした授業体系を構築したいと考えています。	
Thoughts or Practices of ESD	授業中で英語による SDG s 教育程度でしか、まだ教育実践できていませんが、今後教育実践で大切にしていきたいと考えるものは、やはりフィールドワーク的な体験から実感を持たせる教育です。学校における修学旅行的なものに、積極的に絡ませて、意義深い体験的学習を学校教育で設定したいと考えています。	
Topics of interest	1. 環境破壊 2. ジェンダー平等 3. 平和と非暴力の文化	
The most life-changing Book/Movie/ Music	<u>Book</u> Title: Nandemo Mite Yaro Author: Makoto Oda	
	<u>Movie</u> Title: Schindler's List Director: Steven Spielberg	

J 5	Ms. Mizuno Mutsuko		
Institution	<u>Tokoji Elementary School</u> Type and Level of School: Public Elementary School Address: 3-24-1 Shinmachi, Hino-shi, Tokyo, 191-0002 Japan		
	Post/Subject		Vice-principal/Whole subjects
	Hobby		Horseback riding and reading books
Self-Introduction	私は、平成25年から28年までバンコク日本人学校に勤務をしていました。東京都からの派遣で、3年間6年生の担任をしました。タイ王国で暮らしたことは、今でも私の宝物です。タイ王国の素晴らしさや文化を伝えていくことは在外派遣を経験した私の使命と思い、帰国してから自分が担任をする学級・学年に、副校長の今は朝会で子供たちと教職員に伝えています。例えば、タイ王国の国民は国王様を大切に思っていて、朝8時と夕方6時に公共の場やテレビ放送で国家が流れ国民は立ち止まって敬意を表すこと、1年中美味しいフルーツ（マンゴー、ランブータン、マンゴスチン等）が食べられること、雨期の渋滞の様子等、動画や写真と共に伝えています。海外への渡航が可能になったら、最初に行きたい国はタイ王国です。		
Thoughts or Practices of ESD	今、一番興味・関心をもって取り組んでいるのが「アンコンシャス・バイアス」です。これは、「ジェンダー平等」の内容になると考えます。子供たちに教える・伝える立場の私達教職員が、自分のアンコンシャス・バイアスに気付こうとすること、そして気付くことを何よりも大切にしています。自分のアンコンシャス・バイアスに気付くことは、目の前の子供たち一人一人をありのままに受け止めることにつながります。「男性だから、女性だから」ではなく、子供たちが性別に関わらずやりたいことに向かって進んでいけるよう、全力で取り組んでいきたいと思っています。「ジェンダー平等」について子供たちが自分の問題として主体的に考え、世界みんなが幸せに生活できるよう身近なところから取り組んでいくことで、価値観や行動が少しずつ変わり、持続可能な社会を実現していくことができると考えます。		
Topics of interest	1. ジェンダー平等 2. 文化多様性 3. 国際理解		
The most life-changing Book/Movie/ Music	<u>Book</u> Title: Kuchibue Bancho Author: Kiyoshi Shigematsu		
	<u>Movie</u> Title: Et les mistrales gagnants Director: Anne-Dauphine Julliand		
	<u>Music</u> Musician: The Elephant Kashimashi		

J 6	Mr. Daiki Kono	
Institution	<u>Oita Uenogaoka Senior High School</u> Type and Level of School: Public High School Address: 2-10-1 Uenogaoka, Oita-shi, Oita, 870-0835 Japan	
Post/Subject	Teacher/Geography, History and Civics	
Email	kouno-daiki@oen.ed.jp	
Hobby	Travelling and Doing Sports	
Self-Introduction	私は大分県の大分上野丘高等学校で教諭をしております河野大樹（このだいき）と申します。担当教科は地歴公民科で、主に世界史を担当しております。加えて、総合的な探究の時間を担当しており、年間カリキュラムの作成や運営上の企画連絡調整などを行っております。今年度は修学旅行における探究学習の可能性を見出し、教育的効果を期待してPBL型の探究学習と成果発表を現地で現地エキスパートに対して行う予定です。このような実践を企画する上で、教師間の価値観のすり合わせの重要性を痛感しております。今回の交流に参加させていただくことで、企画者である自身の探究学習やSDGsなどへの理解の幅を広げ、価値観を二国間交流の中で多元化していきたいと考え応募いたしました。私個人も教科教育において教育実践を行う上で「教師の授業観と授業省察」に関心を持っており、現職教員への調査を行い明らかにしようと研究しております。	
Thoughts or Practices of ESD	私がESD及びSDGsに関して教育実践する上で大切にしていることは「持続可能性が立脚する価値観」を議論することです。これは、前提となる目指すべき社会や世界の姿そのものを議論対象とすることを意味して、環境保全や省エネを目指した「行為」にのみ焦点化されないことを意識しているということです。本校ならびに多くの高校現場で総合的な探究の時間においてSDGsを意識することが多く、一種のトレンドと化しています。なぜ、何のためのサステナビリティなのか、現状では資本主義経済（社会）という前提に立った、経済的成長と地球環境の維持（改善）の折衷案という現実的着地点だけでなく、社会的価値観の変容や連動するライフサイクルの変化を促すことであらたな価値創造こそが目指すべき着地点であると考え、学習者の考えに潜む前提や社会創造の余地を見せるように実践している。	
Topics of interest	1. ロシアによるウクライナ侵攻 2. 日本の円安と輸出拡大に向けた企業支援（100億円） 3. ヘルプマークを巡る一連の騒動	
The most life-changing Book/Movie/Music	Book Please let me know your recommendations! Movie Title: Look Both Ways Director: Wanuri Kahiu Music Musician: Bump of Chicken	

J 7	Mr. Ryunosuke Takano	
Institution	<u>Ariake Elementary School</u>	
	Type and Level of School: Public Elementary School	
	Address: 2-10-1 Ariake, Koto-ku, Tokyo, 135-0063 Japan	
	Post/Subject	
Email	ryu22takano@gmail.com	
Hobby	Soccer, Futsal, go diving and cycling	
Self-Introduction	こんにちは、有明小学校の高野龍之介です。小学校の教員になって、今年で8年目です。大学を卒業してから、タイ・バンコクにてバンコク日本人学校で3年間教員をしていました。バンコク滞在中は、日本人学校で5年生を教えていましたが、休日では、タイマッサージの講習やタイ料理の食べ歩きなどをしました。親切的なタイ人の方が多く、本当に楽しい時間を過ごすことができました。またすぐにでもタイに戻って、いろんな料理を食べたり、豊かな自然を体験したいです。どうぞよろしくお願いします。	
Thoughts or Practices of ESD	教育実践では、児童の実態に寄り添う教育を心掛けています。授業を行うときには、現在の児童の学習状況や困難さを見つめることで、その児童のための教材の準備や提示をしています。また、視覚的に分かりやすい教材を用意したり、指示発問を少なくするなど、どの児童も取り組めるようにすることを念頭におくことを欠かさずに行っています。	
Topics of interest	1. ウクライナ情勢 2. 円安 3. サッカーワールドカップ	
The most life-changing Book/Movie/Music	<u>Book</u> Title: Tokubetsu Shien Kyoiku Ha Tokubetusnano? Author: Sakae Akuzawa	
	<u>Movie</u> Title: Radio Director: Michael Tollin	
	<u>Music</u> Name: Hana yo Hana yo Musician: Shinji Tanimura	

J 8	Mr. Itaru Matsuno	
Institution	<u>Nagoya University of Economics,</u> <u>Ichimura Senior High School</u> Type and Level of School: Private High School Address: 3-1-37 Kitachikusa, Chikusa-ku, Nagoya-shi, Aichi, 464-8533 Japan	
Post/Subject	Teacher/Social studies, Civics	
Email	i.matsuno@ichimura.ed.jp	
Hobby	Skiing and visiting hot springs	
Self-Introduction	私は、愛知県の高등학교で生徒と共に、国際支援活動に取り組んでいます。韓国のユネスコスクールの交流高校と協力をして、カンボジアへのマスク支援を実施しました。本交流会では、両国の教職員および教育関係者が友好を深め、お互いの国の教育や地球規模の課題を共有し、コロナ禍での ESD や SDGs に緊密に連携を取れる関係を構築していきたい。交流後に、具体的交流会、SDGs に向けたアクションを起こしていきたい。	
Thoughts or Practices of ESD	生徒と保護者と地域と協働して、学びを生かした活動を行い、自己有用感を高めることです。誰かのために、自分以外の多様な人々と協働して取り組むことで、多様性を学ぶことにもつながります。この他者とのつながりを大切にした学びは、他者を思いやる活動として、ユネスコの地球市民教育にもつながり、心の砦を築くことにもつながると信じて取り組んでいます。	
Topics of interest	1. ユネスコの市民教育性教育・・・分断が広がる世界において、重要性がこれまで以上に増えています。 2. 文化交流・・・文化交流は多様性を学ぶことにつながり、協働して取り組むことが、お互いの平和にもつながっていきます。 3. 教員同士の交流・・・両国でできることを話し合い、お互いの交流を保つことが、世界平和につながります。	
The most life-changing Book/Movie/Music	☐ Book Title: My Life Author: Sadako Ogata	
	☐ Movie Title: Astrid et Raphaëlle	
	☐ Music September	

J 9	Ms. Miki Kuhara	
Institution	Aichi Prefectural Zuiryo Senior High School	
	Type and Level of School: Public High School	
	Address: 2-1 Kitaharacho, Mizuho-ku, Nagoya-shi, Aichi, 467-0811 Japan	
	Post/Subject	
Email	micat.romba22@gmail.com	
Hobby	Dancing, Power yoga and watching play	
Self-Introduction	私は現在夜間定時制に勤務しています。前任校の全日制・普通科（国際理解コース）（現 国際教養科）で国際教育のコーディネートを担当していました。JICA 教師海外研修（フィリピン）に参加し、ESD については学校だけでなく、市町と協働も行ってきました。担当教科の理科や総合学習において SDGs を念頭においた授業展開を行っています。現任校は家庭環境に恵まれていない生徒や義務教育を不登校で十分に受けていない生徒もいますが、どんな家庭環境に置かれていても、等しく世界を視野に入れた物の考え方ができるような教育を目指しています。昨年度はフィンランドの小学生に日本文化を伝える教育実習をオンラインで行いました。今年度は日本と同じアジアのタイとの交流ができるという新しいチャレンジに身を投じて成長していけたらと思っています。	
Thoughts or Practices of ESD	すべての人が肯定的に出会い、文化や宗教等様々な背景にあるものを大切にしながら、互いに活発に意見を交換でき、さらに発展した考えを創造できるような環境づくりに配慮しています。	
Topics of interest	1. 気候変動 2. ジェンダー平等 3. 健康・福祉	
The most life-changing Book/Movie/ Music	<u>Book</u> Title: Marie Curie's Challenge Author: Keiko Kawashima	
	<u>Movie</u> Title: An Director: Naomi Kawase	
	<u>MUSIC</u> Musician: Lady Gaga	

J 10	Mr. Atsuhiko Kato		
Institution	<u>Hagiwara Elementary School</u> Type and Level of School: Public Elementary School Address: 1544 Hagiwara Azakawarazaki, Hagiwaracho, Ichinomiya-shi, Aichi, 491-0353 Japan		
	Post/Subject		Teacher/English
	Email		kato.atsuhiropft@city.ichinomiya.aichi.jp
	Hobby		Walking and volunteering
Self-Introduction	2年前から、小学校3～6年生に英語を教えています。それまでは17年間中学校に在籍し、英語を教えてきました。 国際理解教育や国際交流に関心があり、公私ともに、さまざまな取り組みを行ってきました。今年度、ソウル市教育庁が実施している国際共同授業のプログラムに参加しており、ソウル市内の小学校と交流を行っています。 タイには2回旅行したことがあります。まだバンコク周辺しか行ったことがないため、農村部やイサーンにも足を延ばしたいと考えています。トピックにも書いたように、都市と農村の格差、LGBTQ+やSOGIの問題にも関心があります。また、タイ仏教の因果応報の考え方が社会のさまざまな場面でどう表れているのか知りたいです。		
Thoughts or Practices of ESD	私は常々、言語や文化の学習を通じて、「違いはあっても優劣はない」ということを子どもたちに伝えています。例えば、アフリカや南アジアなど、一般に貧しいとされる国の話題を取り上げるとき、子どもたちはその国の人々や文化を下に見るような言動をしがちですが、決してそういうものではないと必ず伝えるようにしています。また、中国・ロシア・朝鮮といった国の人々に対する中傷についても、日本で伝えられる一面的な情報だけで判断すべきではないということを伝えています。		
Topics of interest	1. タイの都市部と農村部の教育格差 2. タイの学校教育における LGBTQ+や SOGI の取り扱いや、社会全体の認識 3. 中国・韓国・日本に対するタイ人のとらえ方の比較		
The most life-changing Book/Movie/ Music	<u>Book</u> Title: The Mysterious Island Author: Jules Verne		
	<u>Movie</u> Title: Promises Directors: B.Z. Goldberg, Justine Shapiro and Carlos Bolado		
	<u>Music</u> Name: Jugo-no-Yoru, Sotsugyo and so on Musician: Yutaka Ozaki		

プログラムアドバイザー/ゲストスピーカー

Lecturer	<u>Prof. Atsuhiko Yoshida</u> Professor, Graduate School of Sustainable System Science, School of Social Welfare and Education, Osaka Metropolitan University (Public) Field of expertise: Education, Human development theory, Philosophy of education and educational anthropology 
Profile	Profile: 現在、大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科/現代システム科学域教育福祉学類 教授 日本ホリスティック教育/ケア学会前会長 日本ユネスコ協会連盟理事 日本シュタイナー学校協会専門会員 京田辺シュタイナー学校顧問 主な著作（単著のみ掲載）： ・『ホリスティック教育論:日本の動向と思想の地平』日本評論社 ・『フーバー対話論とホリスティック教育:他者・呼びかけ・応答』勁草書房 ・『世界のホリスティック教育:もうひとつの持続可能な未来へ』日本評論社 ・『世界が変わる学び:ホリスティック/シュタイナー/オルタナティブ』ミネルヴァ書房 ・『教育のオルタナティブ:<ホリスティック教育/ケア>研究のために』せせらぎ出版

ゲストスピーカー

Lecturer	<u>Mr Masaharu Sumita</u> Principal, Shonan Gakuen, Kanagawa Prefecture (Private School) Email: micat.romba22@gmail.com Hobby: Visiting hot springs 
Profile and Self-Introduction	Profile: 1958 年生まれ。島根県浜田市出身。1980 年より横浜市の小学校に勤め始める。2010 年～2017 年度横浜市立永田台小学校校長。2018 年度～2021 年度横浜市立日枝小学校校長。2022 年度より学校法人湘南学園で学園長・常任理事を務める。「円たくん」開発者。教職員や児童生徒が自律自走するための学校組織マネジメント・リーダーシップや ESD/SDGs、働き方等の管理職研修や教育講演、新聞や雑誌の連載や記事執筆を行い、カラフルで元気な学校づくりに力を注ぐ。 日本持続発展教育 (ESD) 推進フォーラム理事、ユネスコスクールレビューアドバイザー、かながわユネスコスクールネットワーク会長、埼玉県所沢市 ESD 調査研究協議会指導者、横浜市 ESD 推進協議会委員、日本国際理解教育学会会員、持続可能な地域創造ネットワーク会員、オンラインサロン「エンパワメント」「みらい塾」講師他。著書に、新刊『できるミドルリーダーを育てる』(2022 学陽書房)『若手が育つ指示ゼロ学校づくり』(2022 明治図書)『カラフルな学校づくり』(2019 学文社)「任せるマネジメント」(2020 学陽書房)などがある。 Self-Introduction: 「異端・変態・機嫌よく」をモットーに、他の人と違う視点で、職場に閉じこもることなく、サーバントリーダーシップで学校経営を行ってきた。
Thoughts or Practices of ESD	すべての人が肯定的に出会い、文化や宗教等様々な背景にあるものを大切にしながら、互いに活発に意見を交換でき、さらに発展した考えを創造できるような環境づくりに配慮しています。
Topics of interest	1. 学校経営 2. バスケットボール 3. 教育
The most life-changing Book/Movie/Music	Book Title: Nenrin Keiei Author: Hiroshi Tsukakoshi
	Movie Title: Ben Hur Director: William Wyler
	Music Kaguya Hime

Lecturer	<u>Ms. Nozomi Iihoshi</u> Chief Teacher, Yokohama City Ooka Primary School, Kanagawa Prefecture (Public School) Hobby: Yoga, home gardening and travel	
Profile and Self-Introduction	Profile: 今年度創立150周年を迎え、横浜市の公立小学校の中でも伝統のある学校です。学校のすぐそばには、多くの生き物が生息する大岡川や活気溢れる商店街があります。本校は1995年から「生活・総合的な学習の時間」を研究し、約25年間で、子どもの探究的な学びについて追究をしてきました。子ども自身が「自分の願いや問い」をもち、その願いを実現するために、追究をしたり、仲間と協働的に学び合ったりすることで、子どもたちは、学ぶことへの充実感や喜びを実感しています。持続可能な未来の創り手を育てています。 Self-Introduction: 小学校教員になって13年目となり、現在の横浜市立大岡小学校は3校目になります。大学時代からESDを学び、2校目の横浜市立永田台小学校では、ホールスクールアプローチでESDを推進をしてきました。研究主任、カリキュラムマネジメント主任を経験し、持続可能な創り手を育てるための子どもの学びの充実と実感、学校変容にとどまらない地域変容にチャレンジしてきました。現在は、全米ヨガアライアンス RYT200を取得し、ヨガインストラクターとして、学校地域住民やに共に働く職員のウェルビーイングを大事に働いています。海外教育に関心もあり、ブラジル、オーストラリア、韓国（2018年に日韓教職員交流に参加）の教育現場を視察し、国際交流を行う中で見識を深めている。	
Thoughts or Practices of ESD	子どもたちにとって、毎日学校で過ごす身近な教員が大きな影響を与えていると考えています。だからこそ、教員自身がチャレンジをし続け変容することを恐れないこと、夢中になっていることを熱く語ること、子どもとの対話を大切にしている姿勢を示すことを大切にしています。子どもとの対話においては、「なるほど」「それでそれで?」「もう少し詳しく教えて」など、子どもの問いや思いを尊重し、子ども自身の考えを深める問い返しをしています。学習は、子どもからの問いで始まり、子ども自身がどの教科も授業をデザインすることを重視しています。子どもたちには、学び考える力があり、そして行動し、実現する力があると信じています。学校生活の中で磨き、子どもたちの力を地域や世界とつなぎ、子ども自身が実感をもって学ぶ環境をつくっています。	
Topics of interest	1. 無農薬有機栽培の野菜づくり 2. ヒュッゲな暮らし 3. PBL (Project based Learning)	
The most life-changing Book/Movie/Music	Book Title: A Rabbit's Eyes Author: Kenjiro Haitani	
	Movie Title: Princess Mononoke Director: Hayao Miyazaki	
	MUSIC Name: Eikou no Kakehashi Musician: Yuzu	

Lecturer	Mr. Shintaro Takano Teacher, Jiyu Gakuen Junior and Senior High School for Girls, Tokyo (Private School) Email: s-takano.7212@akane.waseda.jp Hobby: Music, bug catching and martial arts 
Profile and Self-Introduction	Profile: 自由学園中等科・高等科教諭、安徽大学（中国）外国語教育センター客員講師、『子ども白書』（日本子どもを守る会・編）編集委員。早稲田大学教育学部、同大学院修了。専門は日本語・日本文学教育。最近の論考に「ポスト・ヒューマンズの時代のオンライン教育ー別様な可能性への生成変化に向けて」（『子ども白書 2022』かもがわ出版）、「グリーンガイダンスー環境の時代における社会正義のキャリア教育論ー」（『キャリア教育研究 40(2)』日本キャリア教育学会）、「GIGA スクール構想の限界と感情の合理化」（『子どものしあわせ(861)』日本子どもを守る会）、「市民的リテラシー教育としてのグリーンガイダンスー映画『タネは誰のもの』への教育現場からの応答ー」（『生活大学研究 7(1)』学校法人自由学園最高学部）「遠いからこそ近いーコロナ禍によって紡がれた留学生との物語」（『海外子女教育 2021 年 4 月号』海外子女教育振興財団）ほか。 Self-Introduction: 教職について 10 年目になります。最初に受け持った中 2 男子の授業が「崩壊」して、それ以来、生徒と話し合っ、生徒と私の関心をもとにして授業をつくるという方法を始めました。それが思いのほか心地よく、様々な単元を子どもとともに、時には保護者とともに、つくってきました。本来の専門である国語教育と探求教育のほかに、キャリア教育や環境教育、国際理解教育や人権教育など、様々な領域の教育実践を行ってきましたが、自分で計画して実践したものはひとつもなく、すべて子どもたちや保護者、同僚などとの相互作用の中で、取り組むべきものとして定まってきました。このように、閉鎖系というよりもどちらかというと開放系の教員です。
Thoughts or Practices of ESD	生涯にわたって、常に何かを探求する姿勢を自他に育みたい、そのように願っています。ですので、教室では、宛がい扶持の問いではなく、自分たちなりの問いが交わされるようにありたいと考えてきました。自分たちでお手製の問題を立てて、自分（たち）なりに答えを出していくということです。なので、教科書を使うことはありません。授業への参加者とともにシラバスを考える、一度きりの授業です。それが可能となるために、「兆し」を逃さないように気を付けてきました。子どもたちや保護者、同僚などと関わりながら生じてくる、新たな単元に向けた「兆し」をとらえて、それを授業化します。もっと、授業に参加する子どもたちや教師、保護者などの関心が尊重されたカリキュラム論が考えられないか。このように思い、こうしたカリキュラム論を「中動的創発カリキュラム」として理論づけて、言語化しています。
Topics of interest	1. 教育を通じた世界平和の実現 2. もっと自由な学校組織の在り方の模索 3. もっともっと自由なカリキュラム論の考え方
The most life-changing Book/Movie/Music	Book Title: Futeikei no Shiso Author: Shunsuke Tsurumi Movie Title: Urtraman (the first generation) Music Musician: Bob Dylan

Lecturer	<u>Ms. Maki Matsumoto</u> Chief Teacher of Global Exploration, Nara Prefectural Kokusai High School, Nara Prefecture (Public School) Email: makim110@e-net.nara.jp Hobby: Watching rugby and animal watching 
Profile and Self-Introduction	Profile: 奈良県生まれ 奈良県公立高校教職員（英語） 大学卒業後、アメリカのオルタナティブ・スクールでインターンシップに参加、アメリカ先住民の家族ができる 2007年 環太平洋国際会議に参加、ESD実践者に影響を受ける 2009年 「ボルネオ島のパーム油と私たちの暮らし」を題材にした環境学習の実践を始める 2012年 「Peace by Peace Cotton Project -School Cotton Project-」に参加、インドとの交流を始める 2014年 ユネスコスクール世界大会高校生(Student)フォーラム高校生スタッフ「おもてなし係」を担当する 2019年 ACCU「学校教員による持続可能な未来の担い手を育むカリキュラム・教材開発事業」に参加 2020年 奈良県立国際高等学校に異動、現在 Self-Introduction: 「ボルネオ島のパーム油と私たちの暮らし」を題材に、環境学習を学校の授業や校外でのワークショップなどで実践しています。ボルネオ島にも行きました。野生動物に出会える感動と、プランテーションによる森の分断を目の当たりにする衝撃で、「なんとかしなければ!」と、どんどん私がハマっていきました。保全活動の最前線にいる専門家の皆さんと環境学習プロジェクトも行っています。 綿花栽培をしながら、自分たちが毎日着ているものとインドの綿花畑の現状との関係を考える Peace by Peace Cotton Projectは、インドの綿花農家の子どもたちと日本で綿製品を着ている高校生がつながるプロジェクトです。オーガニックコットン栽培を支援する企業が架け橋となってくれます。「なんとかしたい」そんな思いの大人たちが職を超え、つながり、未来のために力を合わせるのが大好きです。
Thoughts or Practices of ESD	私自身が真剣に取り組むことです。何を大切に、どう生きるか、その姿勢を子どもたちにも見てもらえる生き方をしたいと思います。実践と日常のくらしがつながる生き方でありたい、それを楽しみたいと思います。 人とつながり、そのつながりを子どもたちにもつなげることも大切にしています。
Topics of interest	1. ラグビーワールドカップ 2023 2. コーヒー
The most life-changing Book/Movie/Music	<u>Book</u> Title: Sacred Soul Author: Dennis Banks
	<u>Movie</u> Title: Buena Vista Social Club Director: Wim Wenders
	<u>Music</u> Musician: Buena Vista Social Club

協力校

タイの先生が訪問する学校情報

Name of school (機関名)	Nara Prefectural Kokusai High School/奈良県立国際高等学校		
Name of representative (代表者名)	NAKAO Yukiji/ 中尾 雪路	Position (役職)	Principal/校長
Name of teacher in charge (担当者名)	MATSUMOTO Maki/ 松本 真紀	Position (役職)	Teacher/教諭
Address (所在地)	12-1944 Nimyouchou Nara City, Nara 631-0008 JAPAN/ 〒631-0008 奈良県奈良市二名町 1944 番地 12		
TEL・FAX (担当者)	TEL: 0742-46-0017 FAX: 0742-47-0955	Email (担当者)	makim110@e-net.nara.jp
Homepage	http://www.e-net.nara.jp/hs/kokusai/		
Number of students (生徒数)	530 名	Number of teachers/staff (教職員数)	61 名 (教員: 53 名)

学校の概要・特色

日本で最古の国際都市奈良にある新設校です。「多様な人々とのコミュニケーションを通して、グローバルな視点でものごとを捉え、国際社会の平和と発展に貢献する資質・能力を育成する」ことをMissionとして2020年に開校しました。

「探究力」「創造力」「協働力」「寛容さ」「挑戦力」「キャリアデザイン力」の6つの力を育てることをグラジュエーションポリシーとし、「英語」「タブレット」「グローバル探究」「世界の言語」を中心とした特色あるカリキュラムをデザインしています。

「世界とつながる学校」として、タイをはじめ多くの国から留学生を受け入れています。「世界の言語」の授業では全員が5カ国語をまなび、韓国、中国、メキシコ、フランス、ドイツの高校生たちとオンラインで交流をしています。

また、現在ユネスコスクールのチャレンジ校として、学校全体で ESD 教育の推進に取り組んでいます。持続可能な社会に向けて先生と子どもたちが少しずつ歩みを進められたらと思っています。

ACCU スタッフ

プログラム実施・運営

International Educational Exchange Department, Asia-Pacific Cultural Centre for UNESCO (ACCU)

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター (ACCU) 国際教育交流部



【プログラム担当者】

Ms Yumi Shindo, Director, International Educational Exchange Department, ACCU

進藤 由美 ユネスコ・アジア文化センター (ACCU) 国際教育交流部 部長

Ms Tae Ito, Programme Specialist, International Educational Exchange Department, ACCU

伊藤 妙恵 ユネスコ・アジア文化センター (ACCU) 国際教育交流部 プログラムスペシャリスト

Ms Shihoko Hasumi, Project Staff, International Educational Exchange Department, ACCU

蓮見 詩保子 ユネスコ・アジア文化センター (ACCU) 国際教育交流部 プロジェクトスタッフ

關係連絡先

<日本>

Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT)

文部科学省

〒100-8959 東京都千代田区霞ヶ関 3 丁目 2 番 2 号

3-2-2 Kasumigaseki, Chiyoda-ku, Tokyo 100-8959

TEL: +81-3-5253-4111 URL: <http://www.mext.go.jp>

Mr. MURAKAMI Takahisa

Director, International Affairs Division, Minister's Secretariat

村上 尚久

大臣官房国際課長

Ms. DEGUCHI Natsuko

Director, Office for International Cooperation,

International Affairs Division, Minister's Secretariat

出口 夏子

大臣官房国際課 国際協力企画室長

Mr. ONO Kenichi

Senior Specialist, Office for International Cooperation,

International Affairs Division, Minister's Secretariat

小野 憲一

大臣官房国際課 国際協力企画室 人物交流専門官

Ms. YANAI Eri

Officer, Office for International Cooperation,

International Affairs Division, Minister's Secretariat

野内 瑛里

大臣官房国際課 国際協力企画室 人物交流係員

Asia-Pacific Cultural Centre for UNESCO

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター (ACCU)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32-7F

Tel: 03-5577-2853

URL: <http://www.accu.or.jp>

Mr. TAMURA Tetsuo

Director General

田村 哲夫

理事長

Ms. SHINDO Yumi

Director,

International Educational Exchange Department

進藤 由美

国際教育交流部長

Ms. ITO Tae
Programme Specialist
International Educational Exchange Department
伊藤 妙恵
国際教育交流部プログラムスペシャリスト

Ms. HASUMI Shihoko
Project Staff
International Educational Exchange Department
蓮見 詩保子
国際教育交流部プロジェクトスタッフ

<タイ>

Ministry of Education of Thailand

タイ教育省

Ratchadamnoen Nok Avenue Dusit
Bangkok, 10300 THAILAND

Ms. Supranee Khamyung
Acting Director
Bureau of International Cooperation

Ms. Patsri Siriprapa
Director of Bilateral Cooperation Unit
Bureau of International Cooperation

Ms. Kanokwan Kwantinpu
Foreign Relations Officer, Bureau of International Cooperation

Royal Thai Embassy

在京タイ王国大使館

3-14-6 Kami-Osaki, Shinagawa-ku, Tokyo 141-0021
〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-14-6
TEL: +81-3-5424-0652 Fax: +81-3-5424-0658
URL: <http://www.thaiembassy.jp/rte1/>

Ms. Saisarn Nagatsuka
Minister Counsellor (Education)
長塚サイサーン
公使参事官

3. TREE の紹介

TREE への登録について

TREE は、公益財団法人ユネスコ・アジア文化センターが 2000 年からユネスコ・国際連合大学・文部科学省の委託を受けて実施してきた教職員対象の国際交流プログラムに参加・協力した教職員がつながるための会員制 SNS です。



プログラムで出会った先生やこのプログラムに参加経験のある先生と継続して交流することができるプラットフォームです。日本・タイ・インド・韓国の先生が登録しています。

写真や文章を投稿して仲間と共有したり、特定の談話室（グループ）をつくって交流することもできます。

国際交流や ESD などに興味・関心のある海外の先生とつながってみませんか？

TREE トップページはこちら！



4. コラム

奈良県

本プログラム受け入れ協力校の奈良県立国際高等学校は、本州中西部（近畿地方）にある奈良県内にあります。

奈良県にはかつて日本の都があり、貴重な文化財が数多く残っています。

そんな奈良県にある世界遺産や有名なものを少しだけご紹介します！



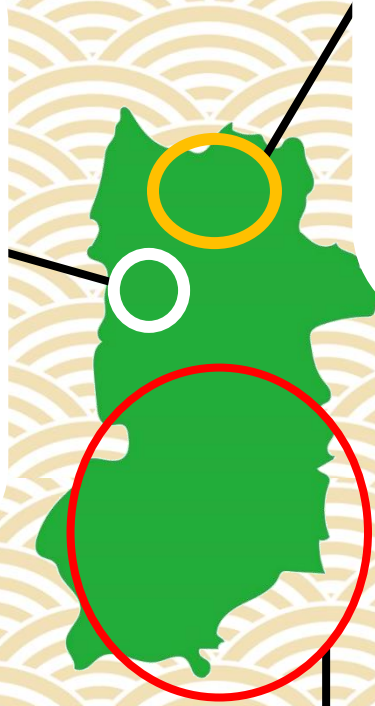
奈良の世界遺産



Buddhist Monuments in the Horyu-ji Area

(1993)

世界最古の木造建築であり、中国の建造物の様式との共通点も見られます。このことから、日本と東アジアの文化交流の歴史の跡が見られる貴重な建造物として世界遺産に登録されました。



Historic Monuments of Ancient Kyoto

(1998)

古都奈良の文化財は、東大寺、興福寺、春日大社、元興寺、薬師寺、唐招提寺、平城京跡、春日山原始林の8つの資産で構成されています。奈良時代には漢字や仏教、都の建設など新たな考え方が国際交流によってもたらされ、文化が発展しました。この時代は主に朝鮮や中国の文化に影響を受け、様々なものをそれらの地域から学び、取り入れました。



Sacred Sites and Pilgrimage Routes in the Kii Mountain Range

(2004 年)

この世界遺産は3つの霊場・参詣道[高野山・熊野三山(熊野古道)・吉野山]で構成されています。これら3つの場所は異なる歴史的背景を持ちながら、それぞれの場所で神道(日本で古くから根付いていたもの)と仏教(大陸から伝来したもの)の融合が実現し、一つの大きな信仰の聖地となっていました。このような東アジアにおける文化交流と宗教の発展が見られる等の特長が評価され世界遺産となりました。



(<https://yamatoji.nara-kankou.or.jp/008world/kimpusenji/0000000249/>)



Nara Prefecture

奈良の郷土料理



Kakinoha Zushi



奈良発祥の郷土料理である柿の葉寿司は、塩で締めた鯖を酢飯と一緒に柿の葉で包んだ押し寿司です。
交通手段が充実していなかった時代、内陸地域となる奈良県では魚介類の入手が困難でした。そこで、鯖を塩漬けして余分な水分を抜き、酢飯と合わせ、さらに柿の葉で寿司を包むことで保存性を高め、奈良県でも魚介類を使用した料理をたべられるようにしました。
食べる時は柿の葉をはがし、醤油をつけずに食するのが伝統的な食べ方です。

Nara Noppe



人参、大根、里芋などを使用した奈良のっぺは、昆布や干しいたけのもとし汁をだし汁にしている煮物です。東北や北陸地方でものっぺい汁が食されていますが、それらと奈良のっぺの違いは、野菜や豆腐などの植物性の食材でつくった精進料理であり、里芋が煮崩れることで自然なとろみがつくところです。奈良県内の学校給食でもおかずとして提供されています。



(https://www.zengakuei.or.jp/gyoji/nara_1.html)



Warabi Mochi



蕨粉の名産地である奈良では、蕨粉で作られた和菓子「わらび餅」が名物となっています。
時期を問わず主におやつとして食べられており、わらび餅に黒蜜やきな粉をかけていただくのが一般的です。わらび餅は平安時代から存在していたとも言われており、かつての日本の天皇の好物であったという話もあります。

奈良の観光スポット



Nara Park

奈良市内東部に位置する奈良公園は、世界遺産に登録されている東大寺、興福寺、春日大社周辺のエリアにあります。公園内には約1200頭の鹿が生息しており、鹿のおやつ(鹿せんべい)を現地で購入し、鹿にあげることができます。鹿せんべいを購入するとすぐに鹿に囲まれます!

Naramachi Koushi no Ie

奈良町の伝統的な町家を再現されている施設です。ここでは、実際に家屋の中に入り、様々な部屋を見学することができます。
間口が狭く、奥行きが深いところが特徴的な建物です。



(<https://narashikanko.or.jp/spot/structure/naramachikoshinoie/>)



(<http://totsukawa.info/joho/kanko/>)

Tanise no Tsuribashi

日本一大きな村「十津川村」にある巨大な鉄線の吊り橋です。戦後に地元地区の住民が出資して建設され、日本で一番長い生活用吊り橋となります。

参考:

1. 農林水産省「うちの郷土料理 奈良県」
https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k_ryouri/s_earch_menu/area/nara.html
2. 公益財団法人全国学校栄養士協議会
「伝えたい行事食 冬 奈良県奈良のっぺ」
https://www.zengakuei.or.jp/gyoji/nara_1.html?referrer=https%3A%2F%2Fwww.bing.com%2F
3. 奈良市観光協会「観光スポット 世界遺産」
https://narashikanko.or.jp/?cate%5B%5D=23&s=&post_type=spot
4. 十津川村観光協会「谷瀬の吊り橋」
<http://totsukawa.info/joho/kanko/>

